

三坂千恵子さんプロフィール

36年の教員生活は、県内の特別支援学校(養護学校や聾学校)で、幼児期から高等部まで>保有免許は、小中高の普通免許・盲、聾、肢体不自由、知的障害(病弱・情緒)の特殊教育免許および言語聴覚士・。

この3月で退職し、かねてより描いていた発達障害やコミュニケーションにシフトした相談と療育のための教室「そらとも教室」開設。

言語聴覚士の仕事について

特に成人と小児に専門が大別されます。

成人期は、脳梗塞や事故などで失語や嚥下障害になられた方のリハビリをメインとしますので、主な職場は、病院や老人施設です。

小児は、視覚障害を除くすべての障害種のこどもたちが対象です。

『ことばの教室』といったところで発語の遅いこどもさんに訓練をするSTが多いかと思います。

私は、教職の経験から、ことばの有無に関わらず円滑なコミュニケーションが交わせるような子育て・療育が始まりのところだと考えています。

育てにくいこどもさんを持つ保護者の困り感は、こどもと気持ちを交換できないということに元があるように思います。

こどもを多面的に理解し、発達段階・認知特性にあわせた養育を保護者や保育士・教員の皆さんにお伝えし連携する役割を果たしたいのが「そらとも教室」開設の主旨です。また、当事者であるこどもたちには、自己肯定感を持ちつつコミュニケーションのスキルを身につけてもらうことも目的としています。従来のことばの訓練にとどまらない、気になるこどもたちの円滑なコミュニケーションスキル育成を行います。